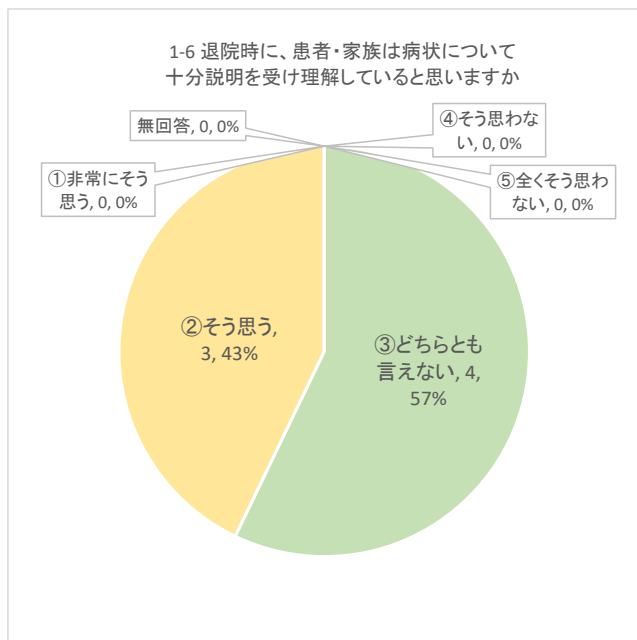
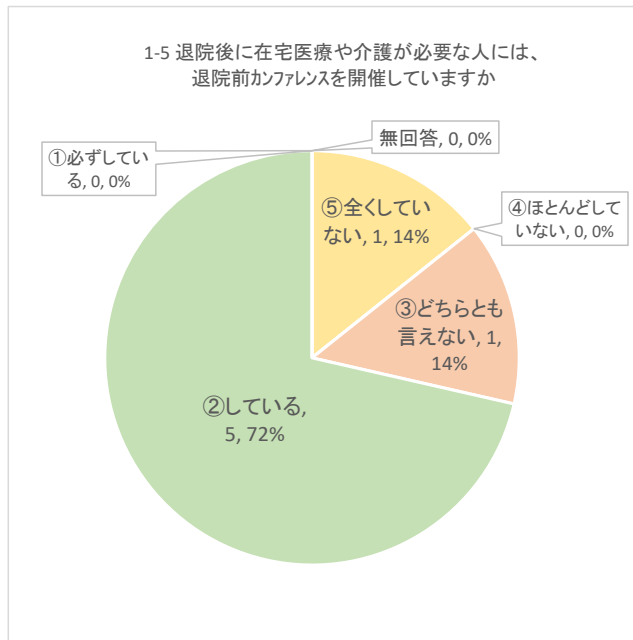
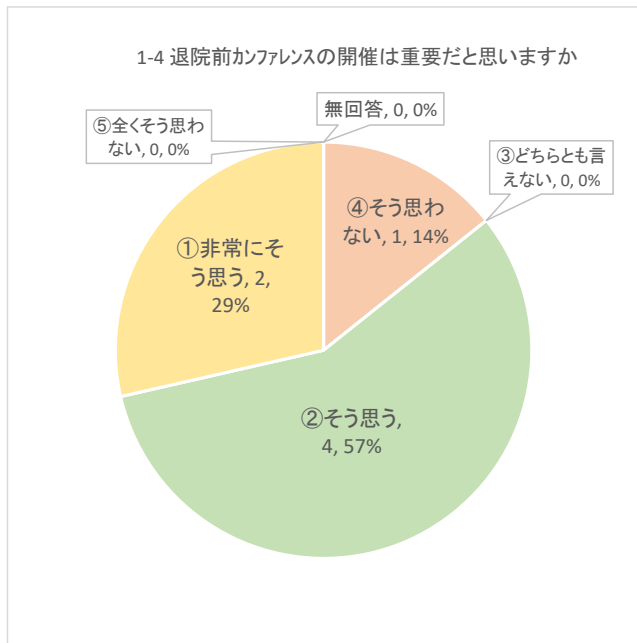
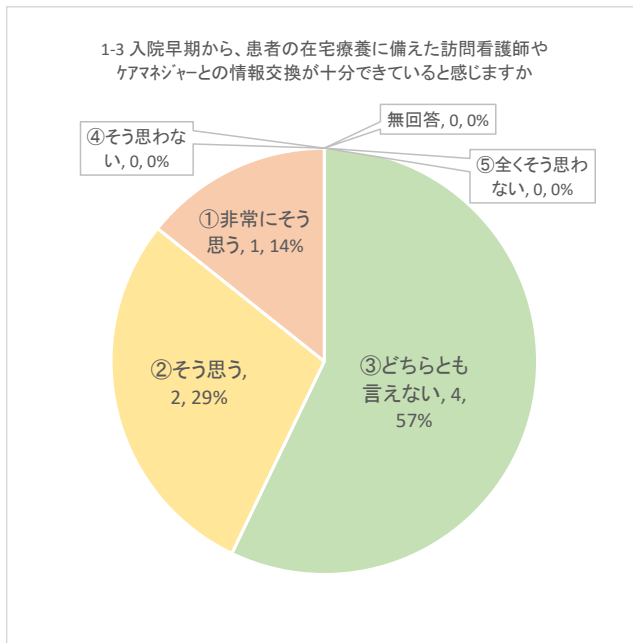
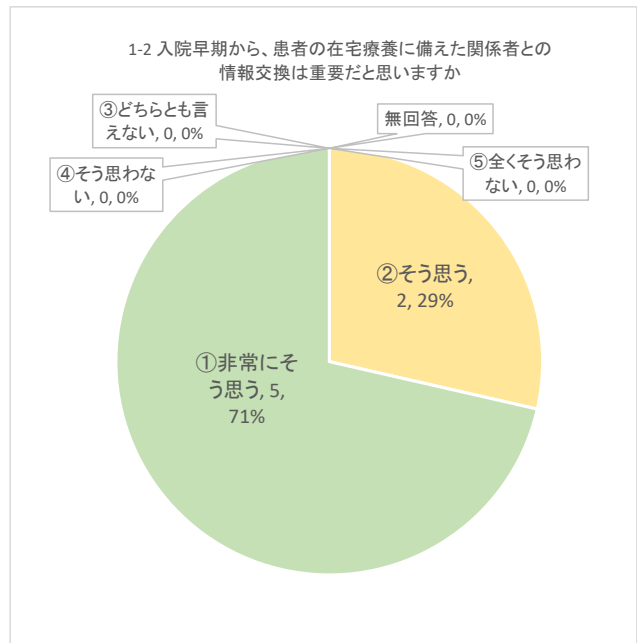
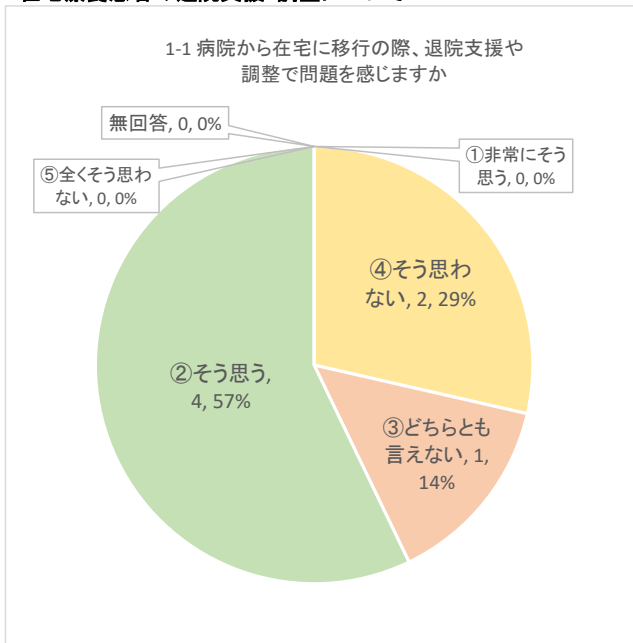


4つの局面アンケート調査結果【MSW／退院調整看護師】

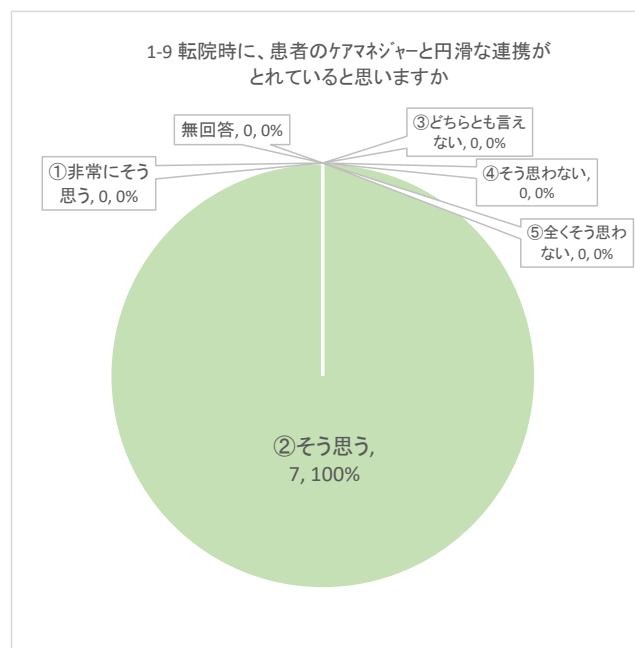
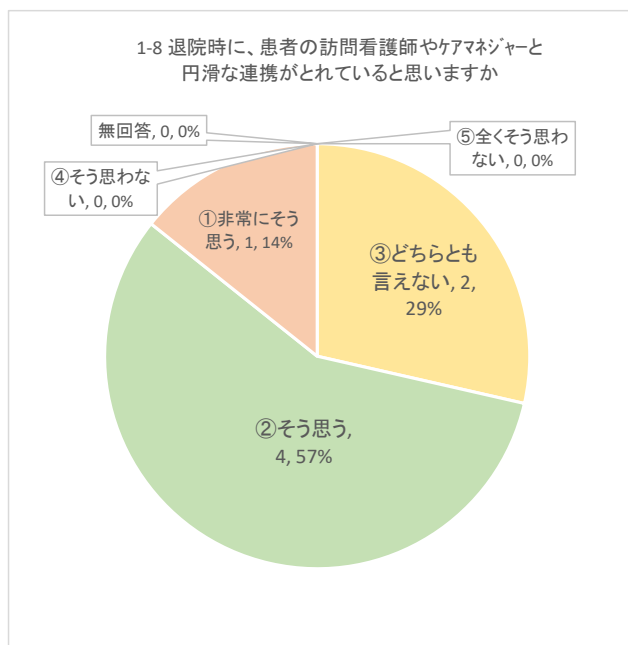
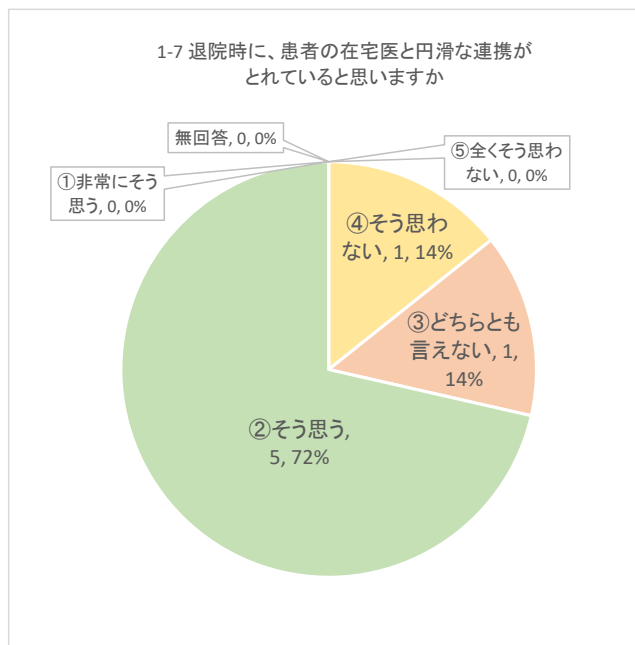
NO.1
アンケート回収率64%
R2年度2月調査

1.在宅療養患者の退院支援・調整について



4つの局面アンケート調査結果【MSW／退院調整看護師】

N0.2
アンケート回収率64%
R2年度2月調査



1-10 退院支援や調整についての課題と考えられる解決策について

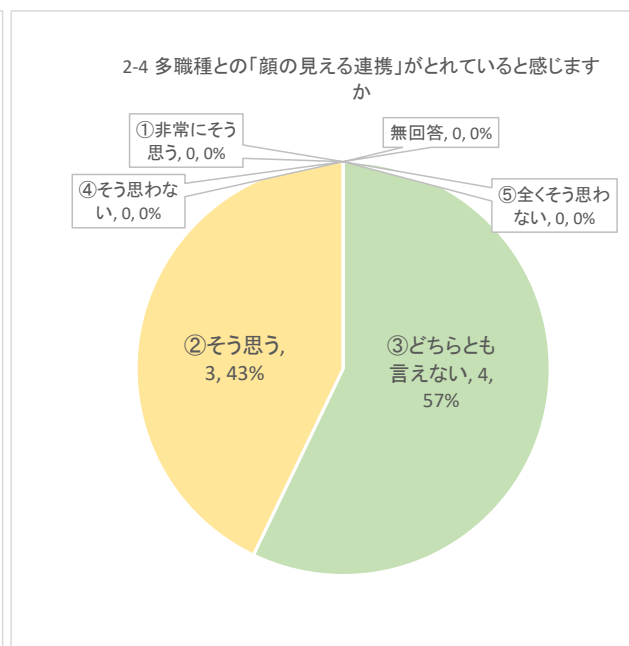
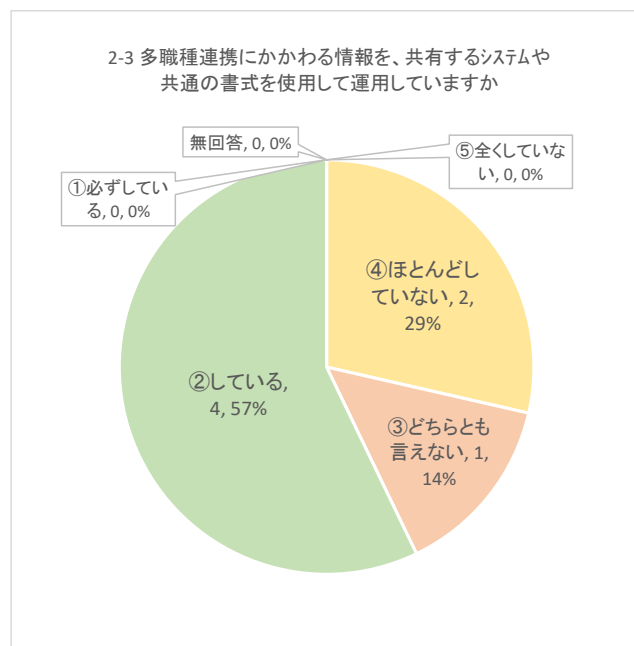
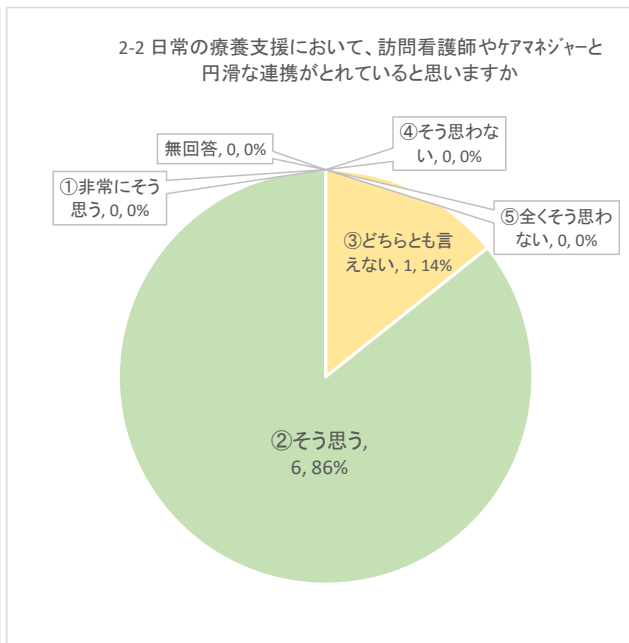
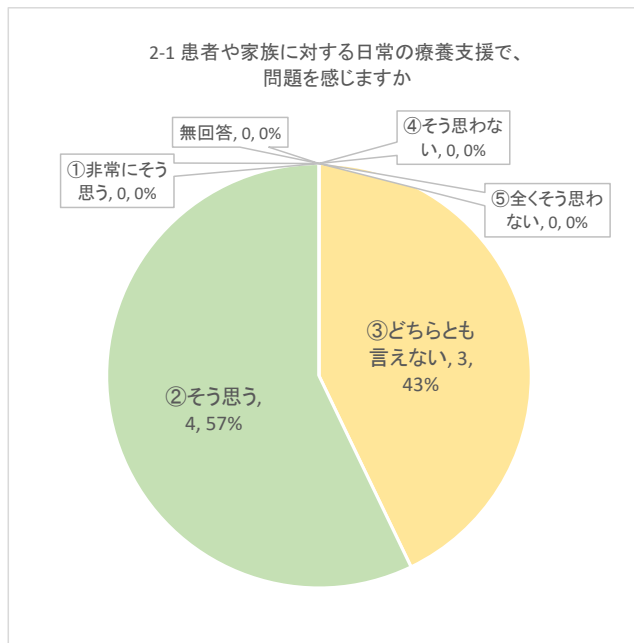
- ・患者と在宅関係の方との面接がコトの関係で困難。
- ・退院支援を行うにあたり、院内スタッフが在宅での知識や経験が乏しくイメージが出来ていないため、患者家族との意識にズレがあるように感じる事が多い。退院時にDrにTELを依頼しても不要と言われることがあり、家族が不安を抱えたまま退院に至っていないか不安。
- ・事業所により温度差はありますが、在宅医療が増加した事、在宅支援センターの皆様のおかげで割とスムーズに調整できているように思います。

在宅移行(新規)の際、日数がなく急に調整をする事が多く、そこをご理解頂けると助かります。

4つの局面アンケート調査結果【MSW／退院調整看護師】

N0.3
アンケート回収率64%
R2年度2月調査

2.在宅療養患者の日常の療養支援・多職種連携について



2-5 日常の療養支援や多職種連携についての課題と、考えられる対応策について

- ・コロナの関係で来院して下さるケアマネジャーが減った。WEB利用についても、仕事用携帯がガラ携の所が多く困難。
- ・入院中の処置方法や使用物品等と在宅の物とでは取り扱いが異なることがあり(ex胃ろう注入の物品や内容)、その点の連携に時間を要す。

他院がどのようなものを取り扱っていて、連携をどのようにされているか知りたい。